

香川大学教育学部からの出前講座⑧（3年） を実施しました

11月5日、香川大学教育学部から野崎武司先生をお招きし、「主体的・対話的に学ぶということ」という題で、教育創造コースの3年生にご講義いただきました。



1.「ブレイン・ストーミングしてみよう！」

友達に言われて嬉しい言葉を班でできるだけたくさん出してみました。緊張が一気に解け、班で話しやすい雰囲気になりました。

2.「今日は課題発見にチャレンジしよう！」

今日の学習課題は「現代の交通事情の変化にどのようなものがある？」です。



3.野崎先生が本日の授業で工夫しているところ

- ・探究型(プチ問題解決型学習)を志向しているところ
- ・知識・理解の内容と主体的探究活動を組み合わせて相乗効果を高めようと試みたところ

4.主体的探究活動

問題発見⇒情報収集⇒編集⇒発信



5.なぜ学び合うの？(生徒の考え)

- ・自分の考え方や見方を相手に発信するため
- ・お互いに知らないことを埋め合いながら、一番良い解決策を出すため
- ・自分の考えだけでは辿り着くことができない場所があるから
- ・自分一人の見方・考え方では生きていくことができないから
- ・豊かな人間になるため
- ・自分の中のものを与え、他人のものを与えられる関係が楽しいから



今日は最近注目されつつある「情報活用型プロジェクト学習」につ

いて、実践を交えて教えていただきました。生徒達にとって主体的・対話的に取り組むことが実感できた授業でした。野崎先生、お忙しい中ありがとうございました。